

## 令和6年 第6回産業建設常任委員会所管事務調査報告書

令和6年8月23日

別海町議会議長 西 原 浩 様

産業建設常任委員長 今 西 和 雄

産業建設常任委員会の所管事務の調査を実施したので、別海町議会会議規則第77条の規定により、次のとおり報告いたします。

### 記

#### 《第6回》

##### 1 日時

令和6年8月23日（金） 午前9時30分から午後3時30分まで

##### 2 開催場所

現地及び委員会室4

##### 3 出席委員

今西委員長、横田副委員長、松原委員、貞宗委員、伊勢委員

##### 4 欠席委員

なし

##### 5 委員外

なし

##### 6 調査事項

- （1）水産系副産物再資源化施設の運営について
- （2）酪農振興対策について
- （3）ふるさと交流館について

##### 7 説明員の職と氏名

産業振興部長 佐々木栄典、農政課長 皆川学、商工観光課長 掘込美穂  
農政課主査 西郷博之、商工観光課主幹 上杉大洋、商工観光課主査 松本芳樹  
水産みどり課主査 岩光信幸

## 8 調査結果

### 【産業振興部所管事務調査】

#### (1) 水産系副産物再資源化施設の運営について

##### 【現地調査】

- ・事業者名は、町内の(株)リプロで、再資源化により処分方法を確立。
- ・計画としては、水産系副産物再資源化施設B棟及び屋外に保管している肥料原料（仕掛け品）約 1,000 t を処理することとなっている。

##### 処理工程

- ①搬入
- ②ふるい分け、整粒
- ③特殊溶出材散布後脱水
- ④特殊溶出材の処理
- ⑤塩分濃度と泥を低減
- ⑥ファイトメディエーションの実施
- ・試験圃場に土壌改質剤として施肥。
- ・委員会としては、限られた圃場散布ではあるが、成果の一端を見ることができた。
- ・設備状況については、投資コスト削減に努めており、離農後の施設を利用していた。
- ・今後の状況を見守る中で、カドミウムの処理の研究も進められており、今後の研究成果に期待する。

#### (2) 酪農振興対策について

##### 【地域計画について】

- ・平成 24 年度から「人・農地プラン」事業を開始してきたが、令和 7 年 3 月 31 日までに人・農地プランが義務付けられた。
- それを受けて今までの地域計画に目標地図を加えて策定することに決まった。

このことが、今までにも増して農業の基盤の強化に繋がることを期待する。

##### 【物価高騰対策について】

- ・JA からの要望もあり、水道料の減免を 3 ヶ月間実施、また、町内の事業者に対しても同様に実施する。

#### (3) ふるさと交流館について

- ・全町民に対してのアンケート調査を行う。
- ・まちづくりの観点から、ふるさと交流館周辺の整備も含め、他所管とも連携を密にし検討委員会で議論を進める。
- ・委員会としても、その進捗状況を注視し継続調査をしていく。

以上